

天台寺観光ボランティアガイドの会活動報告

今年は毎日とても暑い日が続いております。
天台寺参道は木陰もありますが石段をガイドしながら登るのはとても大変、
境内に到着する頃にはもう疲れきっております。

今年6月には市内2校の小学3年生が天台寺を訪れました。
子供達にお寺や仏像の説明はどうすれば良いかと考えながらも、本堂の説明、
一本の桂の木で彫られた仏像の話と重要文化財である事などを話し、また、周
りにある桂の大木と公孫樹の大木を何人で囲めるか実際に子供達で手をつない
で計測してもらいました。最後に木陰で休み、観音伝説を読み聞かせ、終了。
少ない時間で境内を小走りに歩き何かを感じてくれたかしら？と不安にかられ
ながら別れました。

暫くして感想文が送られてきました。
どの子も、参道の階段は苦しかったけど登りきったらすごく嬉しかったとの事、
大切な仏像は守っていかなければならない事、大きな木を見たり中に入ったりみ
たりした事がすごかった等、書かれておりました。



また、7月29日は天台寺あじさい祭りがあり、私達ガイドの会は天台寺境内
でガイドの受付をし、観光客にアピールしました。

関東や岩手県南からの方が多くお出でになりました。
中でも長年来たいと思って漸く実現したというご婦人は、案内してもらってと
ても良かったと喜んで下さいました。

当日は7人で午前10時から午後2時半まで切れ目無く案内できました。
普段は予約をされた方のみの案内ですが年に1回の行事でした。

